

## 各分野における主な提案品目（物品・役務）

分野	主な提案品目等	見直し・新規追加	提案の内容（判断の基準の考え方等）	検討に当たったの留意点等
紙類	コピー用紙、印刷用紙	見直し	その他持続性を旨とした原料の調達方針に基づいて使用するパルプの重み付けの見直し（森林認証材パルプ、間伐材パルプと同等とする）等	平成25年度に古紙の定義等に係る専門委員会において検討を実施済 本年度は紙類の判断の基準等の見直しを実施予定であり、新たな知見があるのか確認を行い、その現状を踏まえて総合的な判断が必要
画像機器等	コピー機、複合機、拡張性あるデジタルコピー機	見直し	「紙の使用量を削減できる機能」（現行の配慮事項）及び「環境負荷の表示機能」を判断の基準に追加	提案の機能を追加することによる環境負荷低減効果等について確認が必要
制服・作業服等	BIO-PET製防寒衣料の制服・作業服	見直し	植物を原料とする合成繊維であって環境負荷低減効果が確認されたものについて、防寒衣料に係る判断の基準の設定	植物を原料とする合成繊維を使用した防寒衣料等について新たな判断の基準の設定の必要性を検討
	BIO-PET製ファスナや縫糸（繊維製付属品）を使用した制服・作業服	見直し	ファスナ、縫糸等の付属品に係る繊維部分全体重量比の備考の表記の修正	付属品の扱いに係る記載の変更の必要性について検討
設備	古紙再生装置	新規追加	使用済みのコピー用紙から再生紙を作製する装置	コスト低減の可能性及び環境負荷低減効果等を確認
災害備蓄用品	割り箸	新規追加	長期保存が可能な帆立貝殻（粉末化）を混練したプラスチック製の割り箸	災害備蓄用品としての用途、機能性、国等の機関における調達実績、環境負荷低減効果等を確認
役務	印刷	見直し	【判断の基準】②「表1に示されたB、C及びDランクの古紙再生の阻害要因となる材料が使用されていないこと」からBランクを削除し、Bランクの紙も印刷物の材料として使用可能とする。また、実態を踏まえた古紙リサイクル適性ランクリストの見直し	原則として国等の機関は「紙」から「紙」へのリサイクルの促進に注力 古紙リサイクル適性ランクリストの見直しを適切に反映
		見直し	水なし印刷によるオフセット印刷物の製造（湿し水を使用しないことによるVOCの低減）	全国的な供給状況（対応可能な事業者）について確認が必要 印刷工程におけるVOC対策の手法としての記載の可能性を検討
		見直し	グリーンプリンティング認定工場での製造及びGPマークの表示を配慮事項に設定	全国的な供給状況（対応可能な事業者）について確認を行い、配慮事項としての設定の可能性を検討
役務	清掃	見直し	手洗い石鹸として使用される石けん液又は石けんについて、植物油脂が使用される場合は、持続可能な原料が使用されていること（ブックアンドクレーム方式を含む）	認証取得以外の方法による持続可能性の確認及びその実現可能性の確認
	電力	新規追加	電源構成及び二酸化炭素排出係数の開示を必須条件とし、二酸化炭素排出係数、未利用エネルギー活用状況、再生可能エネルギー導入状況等を評価する裾切基準を設定	国等の機関においては、環境配慮契約法に基づく裾切り方式により調達を実施

## 各分野における主な提案等（公共工事）

### 新規提案品目

分野	提案品目（個別品目名）	判断の基準の考え方
資材	再生プラスチック製車止めポール	リサイクル
	木材・プラスチック再生複合材製品（※判断の基準の見直し提案）	リサイクル
	電炉製鋼法による建設用H形鋼	リサイクル
工法	バイオ・オーガニック工法	生物多様性

### ロングリスト掲載品目

分野	提案品目（統合品目名）	判断の基準の考え方
資材	コンクリート用再生骨材L【1】	リサイクル
	コンクリート用再生骨材M【1】	リサイクル
	コンクリート用再生骨材H【1】	リサイクル
	鋼構造物用水性塗料【1】	有害化学物質
工法	循環式エコクリーンブラスト工法【1】	廃棄物削減

※【】内は個別提案品目数